

Chino Cultural Community

# 茅野市公民館報



茅野市中央公民館 ☎72-3266  
茅野市宮川 4 5 5 2-2

No.702 発行:長野県茅野市中央公民館 編集:広報専門委員会 印刷:(株)中央企画 発行日:2026年(令和8年)2月1日



- ゆきどけ..... 1
- 館報で振り返る昭和の茅野..... 2
- 地域づくり講座受講生募集..... 3
- 地域づくり講座受講生募集・諏訪ことば..... 4

わびぢや  
侘茶の心を伝えたい (和の伝統文化講座 侘茶編より)



皆様にとって、茅野市の魅力とは何でしょうか？ 私が思う魅力は、山や高原など恵まれた自然の景色です。多くの方が同様に思われるかもしれません。

今年度より北山地区の広報専門委員を担当している土方と申します。こちらでは聞き馴染みのない名字ですが、私の実家は東京多摩地域です。前職は旅行業で全国各地を巡りましたが、茅野市の自然豊かな環境に魅力を感じ、農業を<sup>なりわい</sup>生業にと、約20年前に転居してきました。茅野市には子どもの頃から旅行で訪れる機会もあり、中学生の時には、友達と3人だけで夏休みにやってきました。当時あった新宿発上諏訪行きの夜行普通列車に乗り、茅野駅で下車、路線バスに揺られて、白樺湖へ。今はなきユースホステルに泊まり、湖畔が多くの人々で賑わい、湖は輝いて見え、夏の高原の緑がまぶしく、大人になったらまた来てみたいと思ったものです。

まさか生活するとは思ってもみなかった茅野市で、施設栽培の農業を始めて18年目になり、慣れはしましたが、夏から秋にかけての収穫期、特に夏は夜明け前から夜遅くまで仕事に追われ、倒れずに過ごすのが精一杯。農業を始める前は、休みがない生活を想像すらできませんでした。時間と作業に追われ、自由な時間がない夏に、何とかやがいを感しつつ仕事をこなしています。中学生の私が憧れた夏の高原を楽しむ時間は、まだこの先にあると信じて。(土方 達也)







◀ 昭和 46 年 8 月  
30 日(第 93 号)  
講座の申し込み  
先に電話番号が  
初めて掲載

◀ 昭和 53 年 9 月  
15 日(第 134 号)  
この号から題字の  
隅に電話番号が表  
記されるように

奥さんミセスの生き  
方を勉強してみませ  
んか……

## 第十一回中央婦人 学級の開設

毎日のくらしの中で一番  
身近で一番大切な問題をと  
らえ、みなさんと共に考え  
現代ミセスの生き方を勉強  
しようと計画しました。

◎期日 九月十一日～十二  
月二十三日

午後一時三〇分～

◎場所 茅野市公民館

◎対象 市内一般婦人

◎講義内容

①物価と私達のくらし

九月十一日～十月六日

②レクリエーション(仲間  
づくり) 十月二十二日

③婦人の健康 十一月十  
二日～十二月九日

④婦人の生きがい 十二  
月二十三日

◎学級生定員 一〇〇名

◎受講料 一人全回を通し  
て二百円

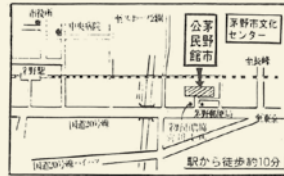
◎申込期日 九月六日

◎申込場所 茅野市公民館

(TEL 二二三六六)

地区婦人会長、教養部長

茅野市公民館報



茅野市公民館 TEL 2-3266

火曜日は休館日です

# 茅野市公民館報

公民館報の題字の横  
に毎号必ず電話番号が  
表記されるようになって  
したのは昭和 53 年で、現  
在の中央公民館の建物  
ができた年でもありま  
した。総務省発行の昭  
和 54 年版通信白書によ  
れば、この頃の全国の  
普及率は約 32 機で、世  
帯当たりでは約 7 割が  
加入、電話での問い合  
わせや講座申込みもだ  
いぶ一般的になってい  
たようです。

さて、これが平成も  
半ば頃から携帯電話や  
スマートフォンが普及  
してくると、固定電話  
を持たない世帯が増え、  
総務省が昨年発行した  
通信利用動向調査によ  
ると、現在の世帯当た  
りの固定電話の普及率  
は約 55 % と、特に若い  
世代から固定電話離れ  
が進んでいるようです。  
いずれ、黒電話だけで  
なく固定電話自体もな  
つかしのアイテムにな  
るのでしょうか。

## 公民館講座受講生募集

(キャンセルする場合はできるだけ早めに茅野市中央公民館担当までお申し出ください)

※ 講座を受講するにあたり、手話通訳などを  
希望される方は申込時にお知らせください。

## 地域づくり講座

### ～ 課題解決にはどんな力が必要? ～

地域課題や社会課題は複雑なものが多く、自分ひとりの能力だけでは解決できないものがほとんどです。自分自身の能力を伸ばすことは大切ですが、それと同じく重要なのが、他の人の助けを借りながら一緒に取り組める力だと考えます。この講座では、「連携力重視型」の人材のコンピテンシー(行動特性)を通して、課題解決を図るためにどんな力が必要になるかを具体的に学びます。

日 時 3 月 5 日(木) 午後 2 時～5 時

会 場 茅野市中央公民館 2 階 学習室

内 容 講義、グループワーク(途中休憩あり)

講 師 まきの みつお  
牧野 光朗 先生(追手門学院大学地域創造学部 教授、  
中央教育審議会 専門委員、前飯田市長)

受講資格 諏訪郡内の公民館・区(自治会)関係者、自治体職員、教職員、  
企業の研修ご担当者様、地域課題・社会課題に興味のある方等

受講料 無料 定 員 40 名

### 受付開始

2 月 2 日(月) 正午～  
(電話またはインター  
ネット先着順)



▲ 申込フォーム

お問い合わせ・申込先 茅野市中央公民館 ☎ 72-3266 (窓口受付は行いません)



# 公民館講座受講生募集

(キャンセルする場合はできるだけ早めに茅野市中央公民館担当までお申し出ください)

※ 講座を受講するにあたり、手話通訳などを希望される方は申込時にお知らせください。

## 地域づくり講座～社会的孤立の防ぎ方を学ぶ～

超高齢社会体験ゲーム「コミュニティコーピング」の体験を通してゲーム中で超高齢社会の社会課題と向き合い、体験することで、まちづくり、地域共生社会、社会的処方について学びます。

**日 時** 3月6日(金) 午後1時30分～4時30分

**会 場** 茅野市中央公民館 2階 学習室

**講 師** つじさか えみ 先生 (社会構想大学院大学社会構想研究科、  
大阪青山大学介護福祉別科 専任教員)

**受講資格** 諏訪郡内の公民館・区(自治会)関係者、地域福祉・  
医療関係者、自治体職員、地域課題・社会課題に興味のある方等

**受講料** 無料 **定 員** 18名

**そ の 他** コミュニティコーピングとは…人と地域資源をつなげることで社会的  
孤立を解消する協力型ゲームです。対戦型ではなく、プレイヤー同士  
で協力して地域崩壊を防ぎクリアする、新感覚の協力型ゲームです。

### 受付開始

2月3日(火) 正午～  
(電話またはインター  
ネット先着順)



▲ 申込フォーム

お問い合わせ・申込先 茅野市中央公民館 ☎ 72-3266 (窓口受付は行いません)

## ロビー 企画展

**会 場** 茅野市中央公民館 1階ロビー

**開館時間** 月～土曜日 午前9時～午後9時30分

日曜日 午前9時～午後5時30分 (第3日曜日休館)

## 書写サークル・ かきかたサークル作品展

**期 間** 令和8年2月8日(日) 午前9時～  
2月14日(土) 正午

**内 容** サークル会員の作品約400点

**主 催** 書写サークル・かきかたサークル

## 高齢者大学 冬の講座作品展

**期 間** 令和8年2月21日(土) 午前9時～  
3月3日(火) 午後3時

**内 容** 茅野市高齢者大学冬の講座の受講生が  
制作した作品の展示

**主 催** 茅野市中央公民館

本号2ページに関連して、70代  
くらいの方に幼少期、家に電話が  
あつたかを聞くと、  
「うちにはなかったな。  
あの頃電話があつたの  
は、地元の  
名士たちゆ  
うか、おで  
えさまんち  
くらい」と。



諏訪ことば知ってる？  
使う？アンケート実施中

お金持ち

おでえさまにねえ  
(お金持ちですね)



おでえさま

知らなかつた！  
諏訪ことば

協力：八ヶ岳総合博物館、  
国立国語研究所  
「市民科学」プロジェクト